

impress manage

インプレッションントレーナー研修

～ビジネスの場において、必要なトレーナースキルを習得するために～



インプレッショントレーナー研修概要

対象	育成担当者						
目的	<ul style="list-style-type: none"> ■ インプレッショントレーナーとして基本を身につける ■ 教材作成スキルの習得 ■ プレゼンテーションスキルの習得 						
特徴	<p>座学の一方向的な内容ではなく、ワーク等を盛り込んだ現場での事例に沿った内容での提供を行い、仕事への意欲向上を目指します。基本を丁寧に押さえた講義とわかりやすい言葉を使用した演習やテキストに加えて、現場イメージをすぐに持てる研修運営を行うことで、受講者が受け入れやすく、明日からすぐに使える内容をしっかりとご提供します。</p>						
学ぶ要素	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ トレーナーとしての基本知識 ■ 教材作成スキル ■ プレゼンテーションスキル </td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">+</td> <td style="width: 40%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ トレーナーとして大切な思考 ■ 自社に適した教材作成 ■ 伝わるプレゼンテーション手法 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <p>貯めの知識（インプット）・技術（ロープレ）</p> </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <p>参加することによる気づき</p> </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ■ トレーナーとしての基本知識 ■ 教材作成スキル ■ プレゼンテーションスキル 	+	<ul style="list-style-type: none"> ■ トレーナーとして大切な思考 ■ 自社に適した教材作成 ■ 伝わるプレゼンテーション手法 	<p>貯めの知識（インプット）・技術（ロープレ）</p>		<p>参加することによる気づき</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■ トレーナーとしての基本知識 ■ 教材作成スキル ■ プレゼンテーションスキル 	+	<ul style="list-style-type: none"> ■ トレーナーとして大切な思考 ■ 自社に適した教材作成 ■ 伝わるプレゼンテーション手法 					
<p>貯めの知識（インプット）・技術（ロープレ）</p>		<p>参加することによる気づき</p>					
実施日程	標準 1 日間（7 時間・休憩含）						

インプレッショントレーナー研修カリキュラム

トレーナーとしての基本を体系的に学び、実践的なトレーナースキルの習得を目指します。

時間	テーマ	内容	手法	詳細・ねらい
午前	導入	◇あいさつ ◇アイスブレイク	講義 ペアワーク	研修ゴールの理解とマインドセット
	インプレッショントレーナーとは	◇インプレッショントレーナーとして ◇良い講師の共通点 ◇こんな講師は嫌だ	講義 個人ワーク グループワーク	基本を体系的に学ぶとともに、自分の癖を発見する正しい方法を知り、矯正する
	教材作成スキル	◇ニーズ分析 ◇概要 ◇仕様書 ◇学習活動の設計 ◇教材の選定 ◇評価とフォローアップ	講義 個人ワーク ペアワーク グループワーク	基本を体系的に学ぶとともに、自分の癖を発見する正しい方法を知り、矯正する
昼食休憩				
午後	プレゼンテーションスキル	◇プレゼンテーションの目的 ◇印象管理 ◇発生と音声表現 ◇プレゼンテーション困った時の対処法 ◇受講者との接し方	講義 個人ワーク ペアワーク グループワーク	基本を体系的に学ぶとともに、自分の癖を発見する正しい方法を知り、矯正する
	ワーク	◇プレゼンテーション内容を考える「こんなトレーナーになりたい」 ◇発表 ◇ビデオ確認 ◇フィードバック ①ポジティブF/B②アドバイスF/Bをそれぞれ相互に交換する	講義 個人ワーク グループワーク	基本理論を前提に、ワークを通じ、知識を行動化します ワークを通して現場で役立つスキルを身につける 基本を講師が指導し理解を深めるフィードバックにより自己概念と成長を促し、他者への効果的な伝え方を理解する
	振り返り	◇今後のアクションプランの設定	講義 個人ワーク グループワーク	ワークシートを活用して、行動計画を具体化し業務へ接続する
	まとめ	◇まとめと質疑応答	講義	本日のポイントを整理し、今後へ接続する

※ご要望等に応じて内容の変更が可能です。お気づきの点は遠慮なくご相談ください。